

取扱説明書

PP 440 HF



本装置をご使用になる前に、この取扱説明書を注意深くお読みいただき、内容を必ずご確認ください

Japanese

シンボルマークの意味

シンボルマークの意味：

警告！警告！不注意な取扱や誤った取扱は、作業や周囲の人などに深刻な、時には致命的な傷害を引き起こすことがあります。



本機をご使用になる前に、この取扱説明書を注意深くお読みいただき、内容を必ずご確認ください。



常に下記のものを着用してください。

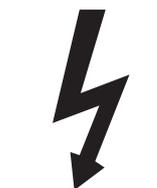
- ・ 防護ヘルメット
- ・ イヤマフ
- ・ 保護メガネまたはバイザー
- ・ 呼吸マスク



本製品は、適用される EC 指令に準拠しています。



警告！高電流に注意。



環境マーク。 製品やパッケージ上のマークは、本製品が家庭ゴミとして取り扱われてはならないことを示しています。電気・電子機器の再利用を行うため、適切なリサイクル営業所に引き渡す必要があります。



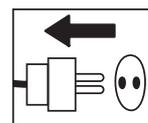
以上を守るにより本製品は正しく処理され、本製品を不適切に廃棄した場合に環境や人に与えられる悪影響を防止することができます。



本製品のリサイクルについての詳細は、あなたの所在する地区の地方自治体、廃棄物処理サービス、本製品を購入した代理店に連絡してください。

取扱説明書のシンボルマーク：

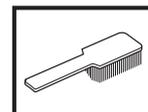
検査やメンテナンスは、モーターのスイッチを切り、パワーユニットへのプラグ接続をはずして行います。



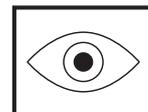
常に保護手袋を着用してください。



定期的な清掃が必要です。



目視点検。



保護メガネまたはバイザーを必ず着用してください。



目次

目次

シンボルマークの意味

シンボルマークの意味:..... 2

取扱説明書のシンボルマーク:..... 2

目次

目次 3

各部名称

パワーユニットの各部名称 4

安全注意事項

新しいパワーユニットをお使いになる前に 5

使用者の身体保護具 5

マシンの安全装置 6

安全に関する予備知識 7

一般的な作業方法 7

概要

PP 440 HF 8

組立

組立/設置設備 9

設定および調整

スタートメニュー 10

操作メニュー 10

始動と停止

始動前に 11

始動 11

停止 12

作業後 12

メンテナンス

点検 13

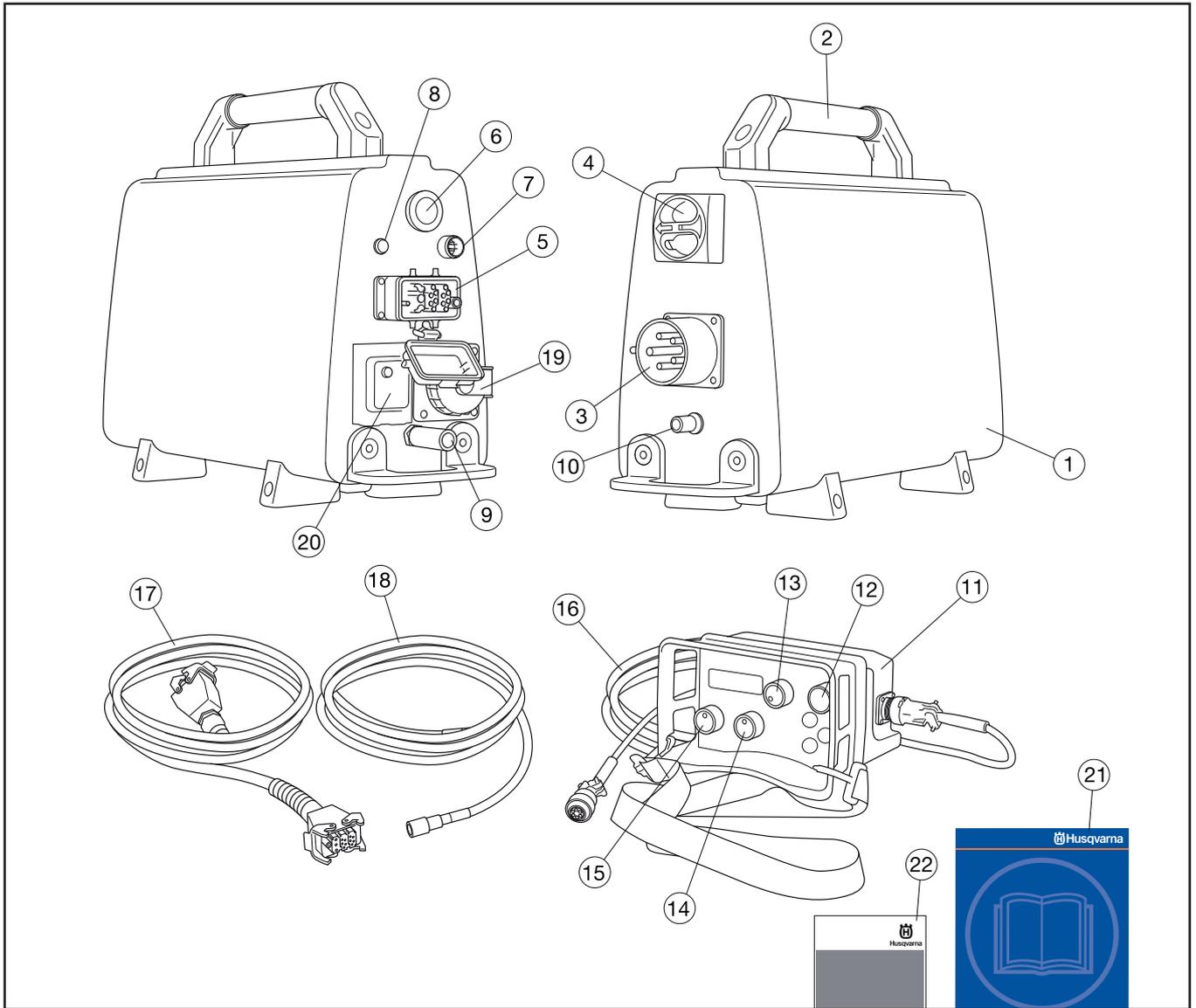
毎日のメンテナンス 13

主要諸元

PP 440 HF 14

EC 適合宣言 15

各部名称



ウォールソーの各部名称

- | | | | |
|----|------------|----|---------------------|
| 1 | パワーユニット | 12 | スタートボタン |
| 2 | ハンドル | 13 | ブレードの回転と水冷却の開始 |
| 3 | 電気ソケット | 14 | トラベルフィード |
| 4 | メインスイッチ | 15 | 深さフィード |
| 5 | コード接続部 | 16 | Canbus コード |
| 6 | 緊急停止 | 17 | 電源コード |
| 7 | Canbus ポート | 18 | 水ホース |
| 8 | 電源インジケータ | 19 | 単相ソケット - 5-ピン マシンのみ |
| 9 | 水コネクター、排出 | 20 | 漏電遮断器- 5-ピン マシンのみ |
| 10 | 水コネクター、給水 | 21 | 取扱説明書 |
| 11 | リモートコントロール | 22 | DVD - 製品ユーザーガイド |

安全注意事項

新しいウォールソーをお使いになる前に

- 装置をご使用になる前に、この取扱説明書を注意深くお読みいただき、内容を必ずご確認ください
- 正しい技術については付属のDVDをご覧ください。
- 本機には電源パック ハスクバーナ WS 440 HF のみを使用することが許されています。他を使用してはいけません。
- 油圧ユニットの使用を開始する前に、ウォールソーに付属するマニュアルをよく読んでください。
- 使い方によっては深刻な傷害を発生させることがあります。安全注意事項を十分に理解してください。本機の使用方法を学んでください。

いつも常識のある取り扱いを

発生する可能性のあるすべてを予測することは不可能です。常に注意を払い、常識に適った使用方法で操作してください。使用者の能力を超えと思われる場合は、操作を行わないでください。これらの注意事項を読んだ後も、操作に不明点などがある場合は、使用を続けずに専門コンサルタントにご相談ください。

本機の使用方法についてご質問があるときはお気軽に代理店までご連絡ください。お持ちのマシンを効率良くまた安全に使用する方法やアドバイスを提供いたします。

ハスクバーナの販売店には定期的にマシンの検査をさせ、不可欠な調整や修理を行わせてください。

取扱説明書のあらゆる情報およびデータは、本書の印刷時に有効であったものです。



警告！いかなる理由であれ、製造者の承認を得ることなく本機的设计に変更を加えないでください。つねに、純正の交換部品を使用してください。不認可的设计変更や付属品は、使用者またはその他の人に重傷や致命傷を発生させる原因となることがあります。

使用者の身体保護具

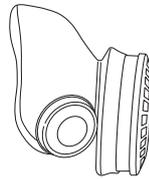


警告！本機を使用する際は、承認を受けた身体保護具を必ず着用してください。身体保護具で負傷の危険性を排除できるわけではありませんが、万が一事故が起こった場合、負傷の度合いを軽減することができます。身体保護具を選ぶ場合は、販売店にご相談ください。

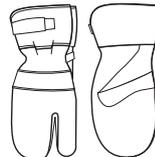
- 防護ヘルメット
- イヤマフ
- 保護メガネまたはバイザー



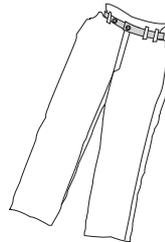
- 呼吸マスク



- 高耐久性で、握りが確かな保護手袋



- 体の動きを制限することのない、体にフィットした、丈夫で快適な服装。



- つま先部スチール製、ノンスリップ靴底のパワーカッター用防護靴。



- 常に救急箱を身近に備えてください。



安全注意事項

マシンの安全装置



この項目では、マシンの安全装置について説明しており、その目的、マシンの正確な動作を確保するための検査とメンテナンスの方法を記載しています。安全装置の配置については「各部名称」を参照してください。

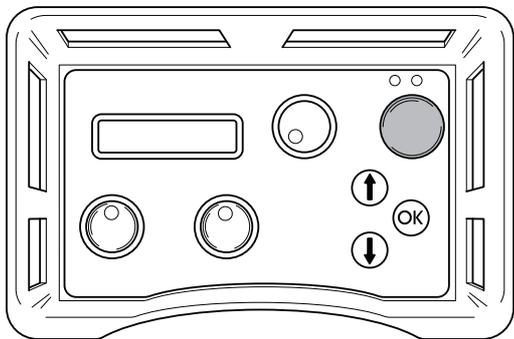


警告！安全装置に不良のあるマシンは絶対に使用しないでください。本項目の記載に従って、マシンの安全装置の点検、メンテナンスを行ってください。点検中にマシンの異常に気がついたときは、サービス代理店に連絡して修理をさせてください。

重要事項本機に関するすべてのサービス、修理には、特別な研修が必須です。マシンの安全装置には、特にこのことが該当します。本機が下記の検査のいずれかに不合格であったときは、サービス代理店に連絡してください。弊社の製品を購入された場合、専門的な修理とサービスの提供が保証されています。マシンを販売した小売店がサービス代理店ではない場合、最寄りのサービス代理店の住所を小売店にお尋ねください。

スタートボタン

ブレードの回転を開始するにはスタートボタンを押したままにします。ブレードの予期しない回転を開始を防ぐためです。

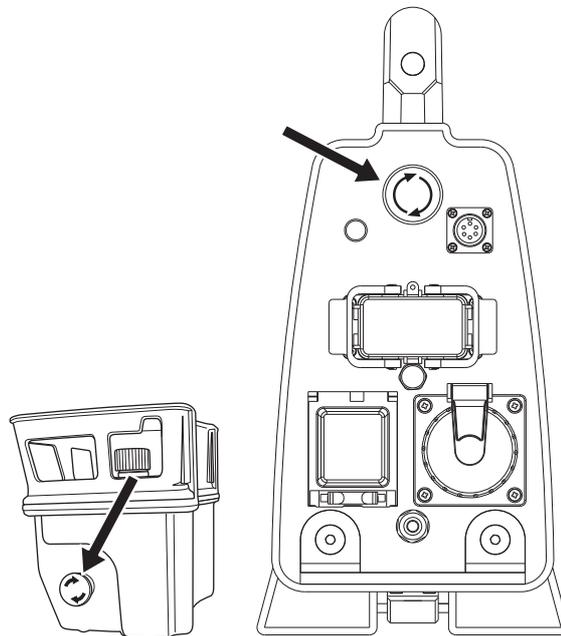


スタートボタンの点検

- スタートボタンを押さずに、ブレード回転用ノブを回します。
ブレードは回転しません。
- スタートボタンを押し続け、ブレード回転用ノブを回します。
ブレードの回転が開始します。

緊急停止およびストップボタン

パワーユニットには緊急停止装置があり、リモートコントロールにはストップボタンがあります。これらはパワーユニットをすぐに停止させるために使用します。

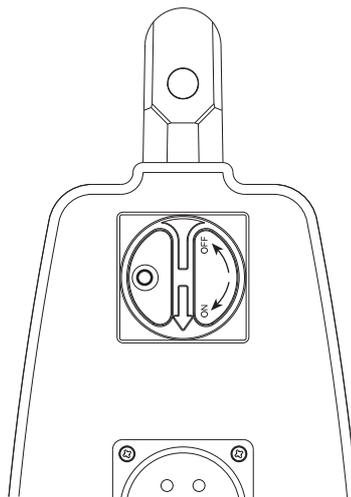


緊急停止装置とストップボタンの点検

- ブレードを回転させます。
- パワーユニットの緊急停止を押し、ブレードの回転が停止することを確認します。同様に、リモートコントロールのストップボタンを停止させます。

メインスイッチ

メインスイッチはパワーユニットの電源オン・オフのスイッチ切り替えに使用します。入力コードを接続するとき、メインスイッチは「0」の位置にする必要があります。



メインスイッチの検査

- メインスイッチを「0」の位置に回します。
- ソーが始動するか試します。
ソーが始動しないことを確認します。

安全注意事項

安全注意事項



警告！装置をご使用になる前に、この取扱説明書を注意深くお読みいただき、内容を必ずご確認ください。

電気によって駆動する機械には常に電気ショックの危険があります。天候の悪い日には操作をしないでください。避雷針や金属に触れないようにしてください。損害を防止するため、いつも取扱説明書の指示に従ってください。

- 疲労時や飲酒後、視野・判断力・動作に影響を及ぼすような医薬品を服用している場合は、絶対に本機を使用しないでください。
- 身体保護具を着用してください。「身体保護具」の項の説明を参照してください。
- コードを持って本機を運ばないでください。またコードを引っ張ってプラグを抜かないでください。
- コードが水、油、鋭い部分に触れないようにしてください。コードが、ドア、フェンスその他に挟まらないようにしてください。通電の可能性がありす。
- コードに損傷がなく、良好な状態であることを確認します。
- コードが損傷している場合は、マシンを絶対に使用せず、認定修理店へ修理のために引き渡してください。
- マシンは、アース線コンセントのソケットと接続するようにしてください。
- 本機を、対人保護装置を備え、30 mAの地絡によって作動する地絡回路ブレーカーに接続してください。
- 本線の電圧が、マシンの定格プレートに記載された電圧と一致することを確認してください。
- すべての部品が良好に動作し、付属品が適切に固定されていることを確認します。
- 欠陥のあるマシンは絶対に使用しないでください。本取扱説明書の内容に従って、点検、メンテナンス、サービスを行ってください。メンテナンスやサービスの内容によっては、訓練を受け、資格のある専門家でなければできないものもあります。詳細は、「メンテナンス」を参照してください。
- 安全装置に変更を加えないでください。正しく機能するか定期的に検査してください。不良がある、または分解された安全装置をマシンに使用しないでください。
- 本取扱説明書の内容を理解していない人には決して本機の使用を許可しないでください。
- 人や動物が使用者のそばにいたり、操作ミスを引き起こすおそれがあります。そのため、常に作業に集中するようにしてください。
- 衣服、長い髪、装身具などは動く部品に巻き込まれやすいので気をつけてください。
- 持ち上げるときには、十分注意してください。挟み込みによる傷害や、その他のケガを引き起こす危険のある重量部品を扱っていることに留意してください。

搬送と保管

- マシンを移動させるときには必ずパワーユニットのスイッチを切り、電気コードを抜いてください。
- 装置を鍵のかかる場所に保管し、子供や、承認を受けていない人が触れることのないようにします。
- 本機と装備は、乾燥した霜の発生しない場所に保管してください。凍結の危険性があるときは、マシンに残っている冷却水を抜いてください。

- マシンの保管用に提供されたケースを使用します。
- 本機を45°Cを超える温度にさらしたり、日光を直接当てたりしないでください。

一般的な作業方法

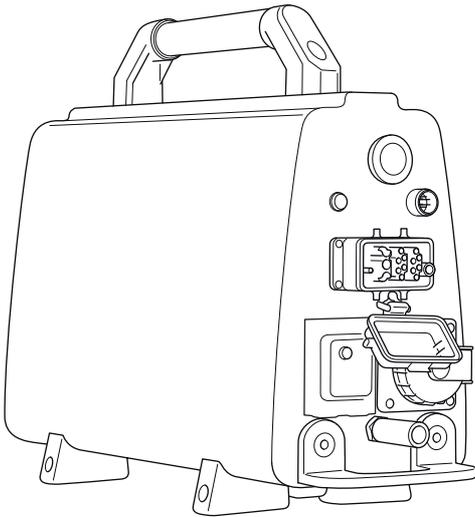


警告！このセクションでは、装置の使用に際しての基本的な安全注意事項について説明しています。記載された情報は、専門家の技術や経験に相当するものではありません。安全性に懸念が生じたら、作業を停止し、専門家のアドバイスを受けてください。本機をお買い上げになった販売店、サービス代理店や装置使用の経験が長い人などに相談してください。確信をもてない作業は行わないでください！

- 使用者は必ずマシンの操作について訓練を受ける必要があります。購入者は使用者に訓練を受けさせる義務を負います。
- すべてのカップリング、接続部、コードに損傷がなく、汚れのないことを確認します。
- マシンの始動前に、コードや水ホースのすべてが正しく接続されているか確認します。
- パワーユニットのスイッチを切り、エンジンが完全に停止するまでは、電源コードを抜いてはいけません。
- 緊急事態が発生したときは、パワーユニットの赤い緊急停止ボタンを押すか、リモートコントロールのストップボタンを押します。
- 常に、ガス管の通っている場所を確認し、印をつけてください。ガス管の付近で切断を行うと、危険性が高まります。爆発の危険があるため、切断中に火花が発生しないようにしてください。作業に集中してください。不注意により、重大な傷害や死亡を引き起こすことがあります。
- 配管や電気ケーブルが、切断現場に配置されていないことを確認してください。
- 作業領域内の電気ケーブルが、通電されている状態ではないことを確認してください。
- エンジンが作動している状態、および管理者のいない状態でマシンを放置しないでください。
- 常に、緊急停止が容易に可能であるような方法で使用してください。
- マシンを使用する場合は、同僚をそばに配置し、事故が発生した場合は助けを求めることができるようにしてください。
- 濃霧、雨、強風、厳寒など、気象条件の悪いときは、本機を使用しないでください。悪天候下での作業は、疲れやすく、また、地面が凍結するなど危険です。
- 作業場の視界が十分に明るくなっており、安全な作業環境であることを確認してください。
- 常に安全かつ安定した足場でマシンを使用してください。
- 持ち上げるときには、十分注意してください。挟み込みによる傷害や、その他のケガを引き起こす危険のある重量部品を扱っていることに留意してください。
- 本機を45°Cを超える温度にさらしたり、日光を直接当てたりしないでください。
- 本機を湿度の高い環境や、水の付近、雨や雪の降る状況下で使用しないでください。
- マシンを水で洗浄しないでください。水は、電気システムまたはエンジンに入り込み、マシンに対する損傷や、ショートを発生させることがあります。

概要

PP 440 HF



本製品にご満足いただき、末永くご愛顧いただけることを願っております。取扱説明書は大切な書類です。説明書の記載内容(使用方法、サービス、メンテナンスなど)に従うことにより、本機の寿命を延ばし、転売時の価値を高く維持することができます。マシンの売却を希望するときは、必ず買主に取扱説明書も渡してください。

弊社の製品をご購入いただくことで、専門的な修理と点検を受けることができます。お買い上げになった販売店が正規代理店でない場合は、その販売店に最寄のサービス代理店の所在地をお問い合わせください。

ハスクバーナ・コンストラクション・プロダクツは継続的に製品の開発を行っています。ハスクバーナは設計や外見などを予告なく変更する権利を有し、また、デザイン変更をそのつど発表する義務を負いません。

一般注意事項

- PP 440 HF は、電気ウォールソー WS 440 HF と使用するために特別に開発されたパワーユニットです。
- コンパクトな設計で重量は 18 キロです。
- パワーを最大限にするためには 400 V システムについて 32 A を使用します。
- パワーユニットはパワーリード 1 つのみを有するソーに接続されます。
- 230 V 電源出力と Canbus-コードの端子を装備しています。
- 電気式の水バルブを備え、リモートコントロールから制御できます。
- リモートコントロールを通じて、使用者は出力情報の取得、時間や切断プロセスに関する他の事項について測定することができます。また、リモートコントロールは現場において自由な移動を可能にします。

PP 440 HF は以下を装備しています：

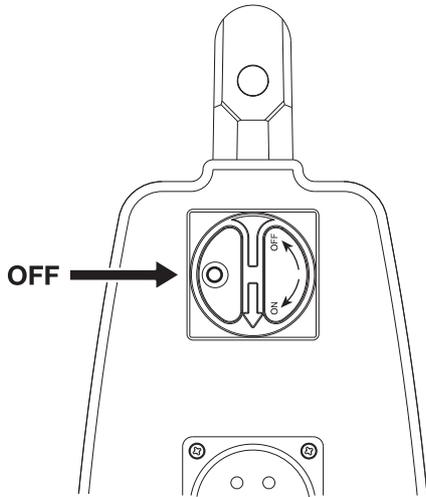
- 1 x パワーユニット
- 1 x リモートコントロール
- 1 x パワーリード
- 1 x Canbus コード
- 1 x 水ホース
- 輸送を容易にする輸送用ボックス
- DVD - 製品ユーザーガイド

組立

組立/設置設備

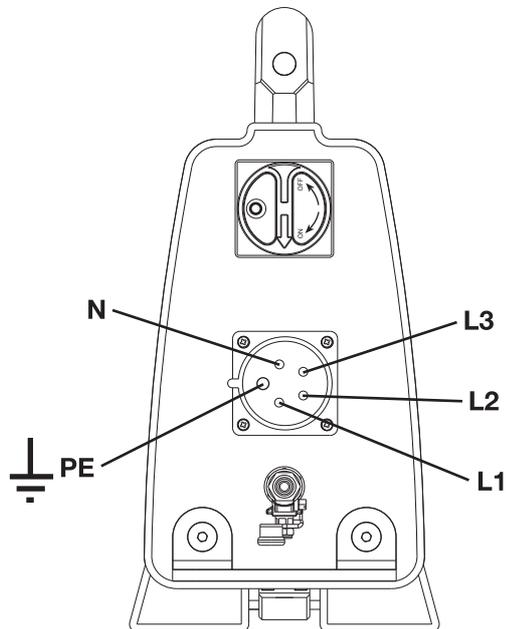
マシンを現場まで搬送したら、接続を行います。

- メインスイッチを「0」の位置に回します。



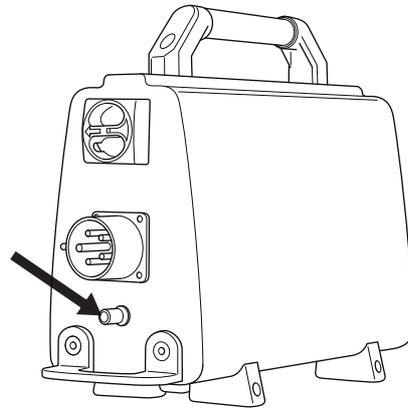
- 入力電源コードを接続します（180-280 V、50 A 欧州コネクタ）。単相ソケット（230 V）を備えたパワーユニットは、ソケットの使用にあたって中性線を使います。パワーパックは、あたかも中性線が存在していないかのように機能します。

フルパワー出力にするには、パワーユニットを 50 A フューズに接続しなければなりません。25 A または 32 A フューズにより、電源出力が下がり、フューズに過負荷をかけないようにします。パワーユニットの初期動作時にはこれが選択されています。

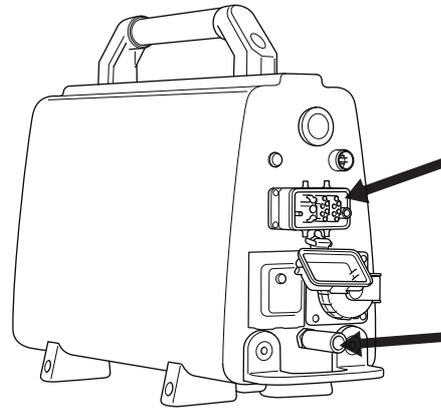


- 水ホースを給水コネクタに接続します。

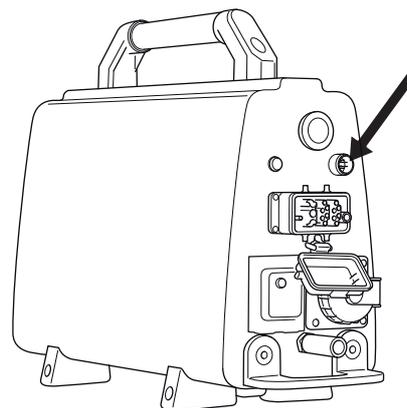
パワーユニットは電気式水バルブを備えており、これはパワーパックの動作時には閉じられます。パワーパックに電気が送られていないときはバルブが開き、冷却水を廃出して凍結を防ぐことができます。



- 提供されたパワーリードと水ホースを、パワーユニットからソーユニットに接続します。



- 提供された Canbus コードを使用してリモートコントロールに接続します。手でケーブルコネクタのねじを締めます。



設定および調整

スタートメニュー

パワーユニットへの電圧がオンになった場合は常にスタートメニューが表示されます。このメニューでユーザーはフューズを選択します。

- リモートコントロールのディスプレイには「SELECT FUSE」と表示されます。最後の選択肢はプリセットです。矢印キーを使用して、他のギアを選択します。「OK」を押して選択を確認します。

25 A フューズにより、フル出力の約 70% を使用することができます。16 A により、フル出力の約 50% を使用することができます。この機能は、フューズに過負荷をかけることなく、可能な限り高出力を得ることを目的としています。

- すると、ディスプレイには「HUSQVARNA PP-440 HF PRESS START」と表示されます。

操作メニュー

パワーユニットに電圧がかかっている一方で、ブレードを回転させていない状態である間、ディスプレイには「Husqvarna PP-440 HF PRESS START」と表示され続けます。

始動させる前に、すべてのコントロールをゼロ位置に回します。これを行わない場合、スタートボタンを押したときにディスプレイのメッセージが表示されます。「TURN OFF TRAVEL FEEDING」（トラベルフィードをオフ）、「TURN OFF DEPTH FEEDING」（デプスフィードをオフ）、「TURN OFF BLADE」（ブレードをオフ）。

ブレードの回転が開始したとき、ディスプレイには「X RPM, Y%, Z A」と表示されます。Xはエンジン速度、Yは最大効率、Zは選択されたフューズに相当します。

矢印キーを操作することにより、以下の設定を行うことができます。

- 水冷却
- 言語選択
- Id パワーユニット
- 時間
- 全体マシン時間
- 回転方向
- バッテリーの状態

水冷却

AUTO または ON モードを選択します。AUTO が選択された場合、ブレードの回転が始まると水冷却が作動します。ON が選択された場合、水バルブは常に開いた状態になります。水は給水栓を使用して手で止めることができます。始動時のデフォルト設定は AUTO です。選択されたモードがディスプレイに表示されます。OK を押してモードを変更します。

言語選択

このサブメニューを使用して、ディスプレイに使用する言語を選択することができます。

矢印キーをスクロールして、表示された言語を選択します。「OK」で確認をします。

Id パワーユニット

ディスプレイはパワーユニットの識別番号を表示します。

時間

作業にかかる時間を測定するために使用する機能です。ソーによる作業の開始時点から時間が計算されます。

選択：

- 「ON」で有効にします。
- 「OFF」で無効にします。
- 「RESET TIME」でリセットします。

矢印キーで選択し、「OK」で確認します。

全体マシン時間

ここに、パワーユニットの合計作業時間が表示されます。時間は「時間」と「分」で示されます (hhhh:mm)。

回転方向

ここではブレードの回転方向を設定できます。標準または逆方向を選択し、「OK」を押します。

バッテリーの状態

無線通信を備えた機械について、リモートコントロールのバッテリー状態を確認することができます。

- 「バッテリー-セツクナシ」 - 機械は無線通信ができない状態です。
- 「0% バッテリー-100%」 - バーはバッテリー状態を示します。
- 「バッテリー-フル」 - バッテリーがフル充電されました。
- 「バッテリー-ジェネン」 - CANケーブルが接続されており、バッテリーが充電中です。

燃料の取扱

始動前に



ソーを始動させる前に、以下を確認します。

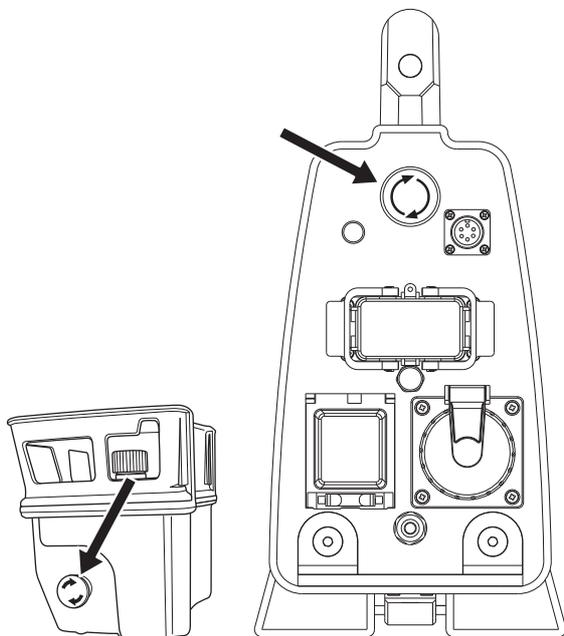
- 入力電気コードが少なくとも 25 A の定格を有するフューズに接続されている。
- パワーリードがソーユニットに接続されている。
- 50 A、32 A または 25 A の電力設定が選択されている。
- すべてのリモートコントロールがゼロ位置に設定されている。これを行っていない場合、スタートボタンを押したときにディスプレイにおいて指示メッセージが表示されます。
- 切削される領域を囲み、関係者以外の人物が入り込んで障害を負うことや、操作者が邪魔されることがないようにします。

重要事項推奨速度よりも早い速度は人体に傷害をもたらしたり、機器に損害を与えることがあります。

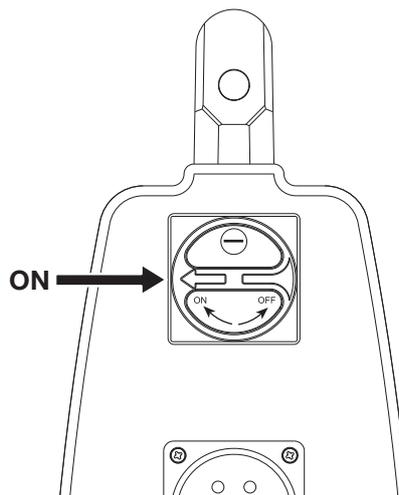
始動



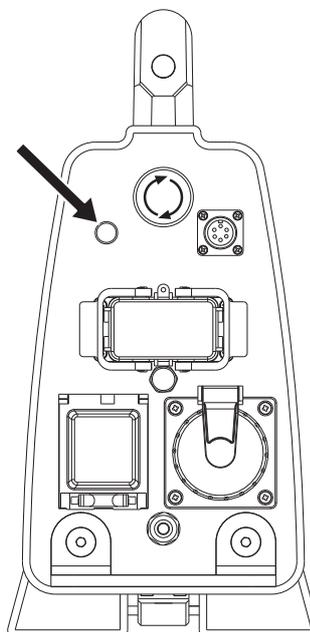
- パワーユニット上の緊急停止ボタンと、リモートコントロール上のストップボタンを時計回りに回して、ボタンが押されていないことを確認します。



- メインスイッチを「1」の位置に回します。



- パワーユニットが始動し、インジケータの光によって示されます。



パワーユニットの水バルブが閉じます。ブレードが回転し始めたとき、このバルブが再び開きます。

- リモートコントロールのディスプレイには「SELECT FUSE」と表示されます。最後の選択肢はプリセットです。矢印キーを使用して、他のギアを選択します。「OK」を押して選択を確認します。

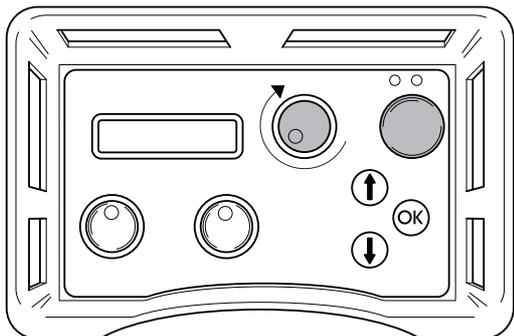
32 A フューズにより、フル出力の約 70% を使用することができます。25 A により、フル出力の約 50% を使用することができます。この機能は、フューズに過負荷をかけることなく、可能な限り高出力を得ることを目的としています。

選択されたフューズのパワー出力は、パーセントとしてディスプレイに表示されます。

- すると、ディスプレイには「HUSQVARNA PP-440 HF PRESS START」と表示されます。
- ソーユニット WS 440 HF では、ブレードの回転方向の調整が可能です。リモートコントロールユニットのメンブレインキー上の「上矢印」を押して方向を選択します。ディスプレイには「BLADE ROTATION STANDARD」（標準ブレード回転）または「BLADE ROTATION REVERSE」（ブレード逆回転）と表示されます。現在の選択を変更する場合は「OK」を押します。これは、ブレードが動いていない場合にのみ行うことができます。

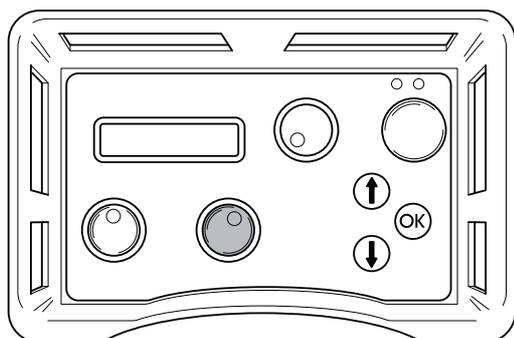
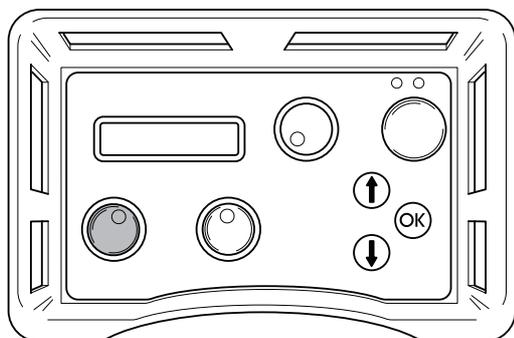
燃料の取扱

- 回転方向のコントロールを時計回りに回し、グリーンのスタートボタンを押し続けることによってブレードの回転を開始します。ブレードが回転を開始するまでに3秒ほどかかります。ディスプレイではカウントダウンが行われます。冷却水の循環が行われていない場合、パワーユニットは動作中に熱くなります。この時間はパワーユニットを冷却するためのものです。
- 水冷却の選択モードが「ON」である場合、この時間はありません。
- ブレードの回転と様々な回転速度に適したブレードの詳細については、主要諸元を参照してください。
- ブレード回転用のノブをゼロ位置から回すと、水冷却が自動的に開始します。注意！冷却モードが「AUTO」に設定



されているときにのみ該当します。パワーユニット上の給水コネクタのボールバルブで水流が調節されます。

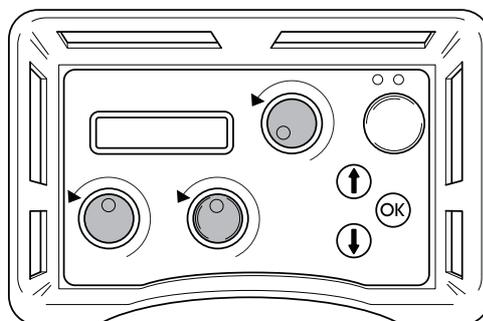
- ブレードのデプスフィードコントロールを求める方向に回し、ブレードのデプスフィードを始動させます。
- トラベルフィードコントロールを求める方向に回し、ソーユニットのトラベルフィードを始動させます。
- 切断技術に関する追加指示については、ウォールソーに付属するマニュアルをよく読んでください。



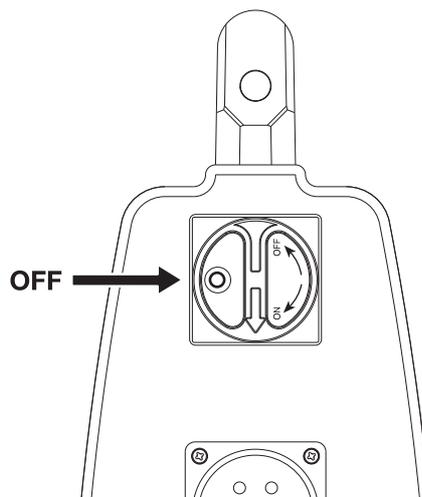
停止



- ブレードの回転をオフにするときは、ブレードの回転コントロールを反時計回りに回し、ゼロ位置に戻します。デプスフィードとトラベルフィードのコントロールを回し、ゼロ位置にします。



- 水冷却は3秒後に自動的にオフになります。注意！冷却モードが「AUTO」に設定されているときにのみ該当します。
デプスフィードとトラベルフィードのコントロールを回し、ゼロ位置にします。
- パワーユニットのメインスイッチを「0」の位置に回します。

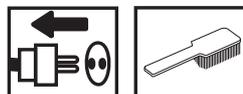


作業後

機器の解体

- 入力パワーリードと給水ホースの接続を切ります。
- パワーユニットとソーユニット間のパワーリードと水ホースの接続を切ります。
- 凍結の危険性があるときは、マシンに残っている冷却水を抜いてください。

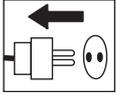
清掃



- コネクタとピンを清潔に保ちます。布きれやブラシで清掃します。
- パワーユニットの清掃には高圧水を使用しないでください。

始動と停止

点検



重要事項 どのような種類の修理であっても、認可を受けた修理者が行わなければいけません。使用者が大きな危険にさらされないようにするためです。

100 時間作業を行うと、「点検時期」のメッセージが表示されます。マシン全体をハスクバーナの認可を受けたサービス代理店に送ります。メッセージは点検の終了から100時間が経過するごとに再度表示されます。

エラーメッセージ

故障が発生したとき、ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。説明書の内容に従ってください。または認可を受けた代理店に連絡してください。

エラーメッセージ	原因	手順
モーターのオーバーヒート	ソーモーターへの水冷却がない/不十分です。	ソーモーターに冷却水が流れていること、最大 25°C および最小 3.5 l/分であることを確認します。
パワーのオーバーヒート	パワーユニットへの水冷却がない/不十分です。	パワーユニットに冷却水が流れていること、最大 25°C および最小 3.5 l/分であることを確認します。ブレードの回転が始まったときにメッセージが現れた場合、操作ニューから「水冷却」に進み、「ON」を選択します。ブレードを再び回転させる前の数分間、パワーユニットに冷却水を循環させます。
低電圧	パワーユニットへの供給電圧が低い状態です。	使用中の電圧を確認します。存在するすべての 3 つの相を確認します。入力コードに十分な断面積があることを確認します。
高電圧	パワーユニットの電圧が高い状態です。	使用中の電圧を確認します。このメッセージは電源として発電機を使用しているときに主に表示されます。
過電流	ソーモーターへの電流が過剰です	パワーリードが正しく取り付けられていること、損傷がないことを確認します。接触が悪いときにもメッセージが表示されることがあります。
H センサートラベル	トラベルフィード用の HALL-センサーカードの故障	機器を認可されたサービス取扱店に送ります。
H センサーデプス	デプスフィード用の HALL-センサーカードの故障	機器を認可されたサービス取扱店に送ります。
接続なし、CAN-コードの確認	パワーユニットとリモートコントロールの間に接続がありません	Canbus-コードを交換します。

毎日のメンテナンス



下記の項目を定期的に点検してください：

- ・ 異常な音がしないか確認します。
- ・ コネクタとピンを清潔に保ちます。布きれやブラシで清掃します。
- ・ パワーユニットの清掃には高圧水を使用しないでください。

主要諸元

WS 440 HF

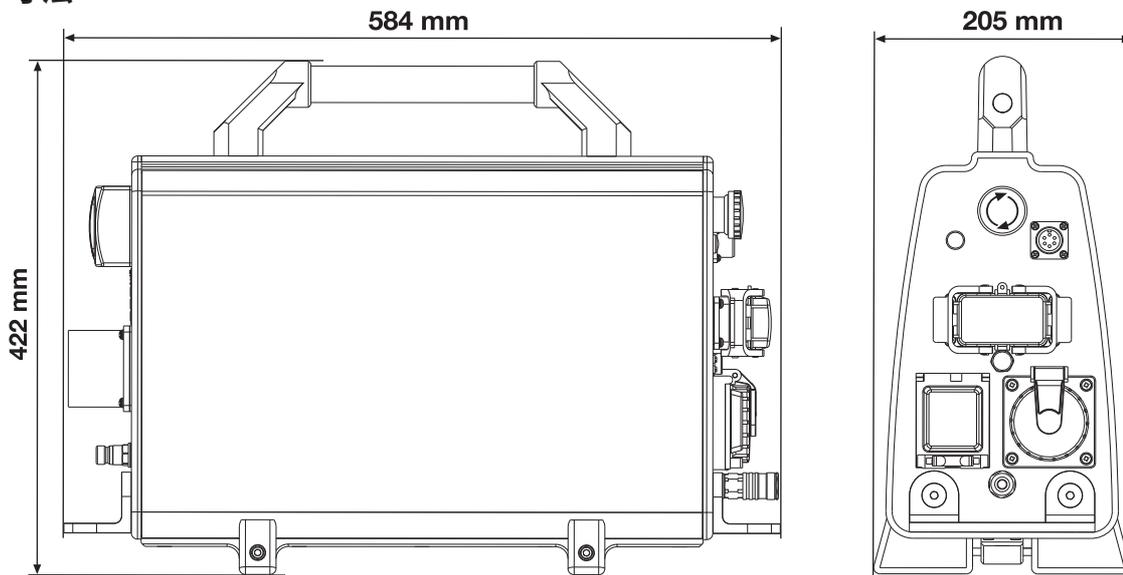
最大出力、kW	15
定格電流、A	50
入力電圧、V	50 V、50-60 Hz
出力電圧、V	340 V、0-500 Hz
秒出力電圧、V	24 V、0-1,500 Hz
電源	3P+PE (4-ピン)

エフェクトジェネレーター - 分、kWA

200V、25A	9
200V、32A	12
200V、50A	18

重量、kg	18
3,5 l/min における冷却水最大温度、°C	25
冷却水最大水圧、バール	7

寸法



主要諸元

ブレード

推奨ブレード速度



警告！切断時に回転が高すぎるとブレードに損傷が生じ、ケガにつながります。

ブレードを選ぶときは、素材やブレード速度に関するブレード製造者の推奨事項に従ってください。低いブレード速度は、柔らかいコンクリートの切断よりも堅いコンクリートの切断のときに使用します。

	600 mm (24")	800 mm (32")	1,000 mm (40")	1,200 mm (48")
600 rpm				
700 rpm				
800 rpm				
900 rpm				
1000 rpm				
1100 rpm				
1200 rpm				

コンクリート	
	堅い
	中間
	柔らかい

1153427-79

取扱説明書 (オリジナル)

2010-02-15

